

令和6年度 東京都小学校体育研究会

体育的活動領域部会



研究主題

自ら学び続ける力を、仲間と共に身に付けていく体育学習

～運動の楽しさや課題解決の喜びを味わうことを通して～

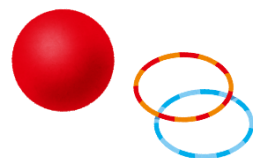
体育的活動領域部会 研究の重点

「運動遊びの楽しさの幅を広げること」

授業日 令和6年 10月7日(月) 午後1時45分
場 所 品川区立鈴ヶ森小学校 校庭(雨天:体育館)
指導者 主任教諭 田代 智紘 5年生担任
活動名 第5学年4学級 体育的活動

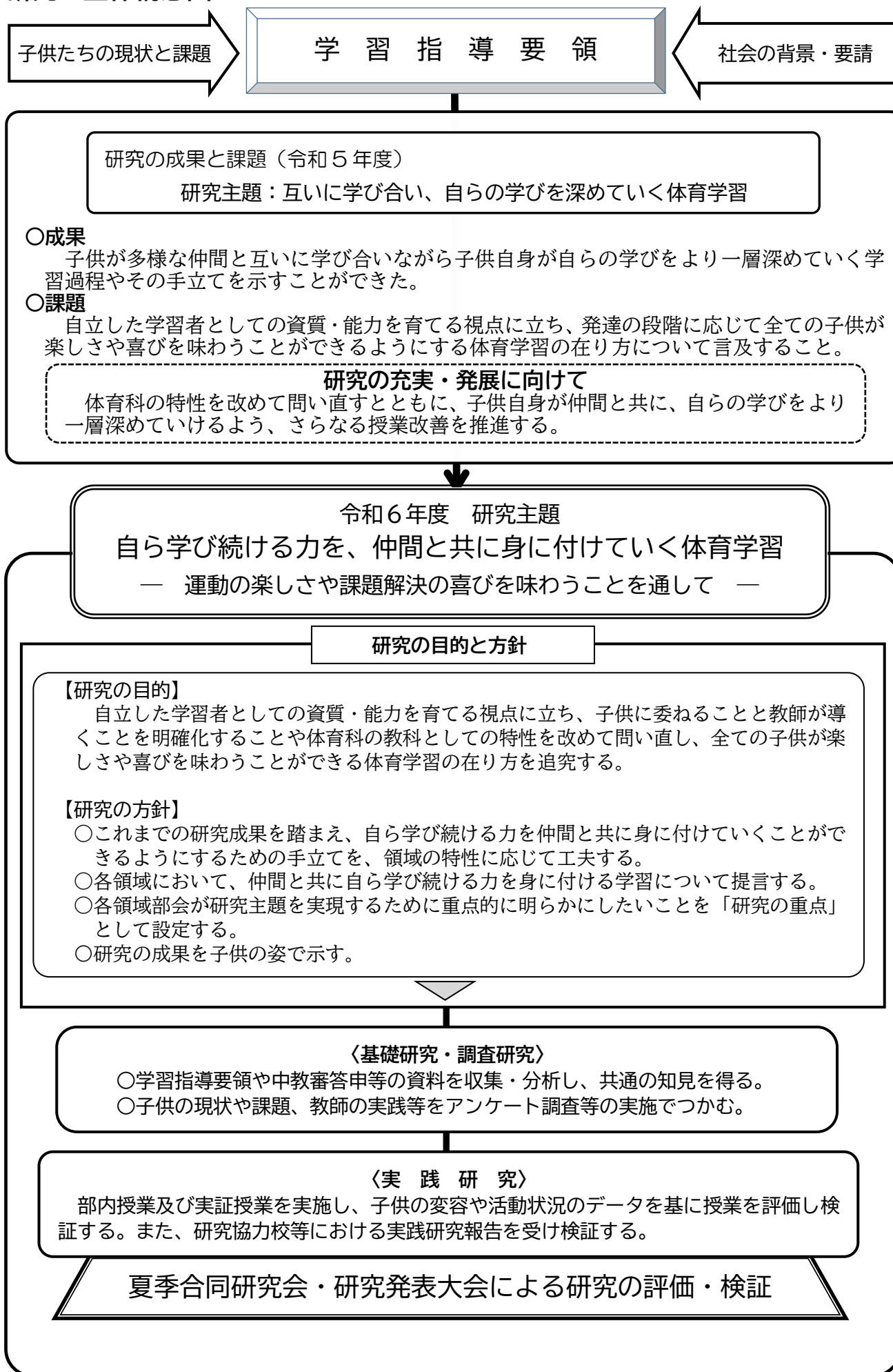


「もりもりトライアル」



講 師 杉並区教育委員会 指導主事 梅林 伸幸 先生

研究の全体構想図



1 研究主題の実現に向けた部会の考え方

本部会では、研究主題にある「自ら学び続ける力」とは、「すすんで運動遊びに取り組む力」と捉えた。この力を育むために、子供から「運動遊びが楽しい」「運動遊びをもっと楽しくしたい」という思いを引き出すことが大切であると考えている。また、仲間と共に運動遊びの楽しさを味わい、仲間と共に遊ぶことのよさに気付くことを大切にする。さらに、子供たち自身で活動を進めていくことで、試行錯誤しながら運動遊びをより楽しくする喜びを味わえることが重要であると考えている。

2 研究の重点

運動遊びとの出会いを通じて、体を動かすことの楽しさに気付かせたい。また、体を動かすことの楽しさを味わいながら、仲間と一緒により楽しくしていくことや、行い方を工夫していくことなど、運動遊びの楽しさの幅を広げていきたい。

3 夏季合同研究会より

本部会が考えた手だて「魅力的な運動遊び」「活動中の教師のかかわり・子供へのフィードバック」について共有し参観者と共に理解を深めることができた。しかし、「教師のかかわり」「フィードバック」の具体的な内容については「もりもりトライアル」を継続していくことで明確に示し、本部会が考える手だてが有効であったかを検証していく必要がある。

4 学習指導案

(1) 実証授業実施校等

品川区立鈴ヶ森小学校

第5学年（4学級） 児童：128名 指導者：主任教諭 田代 智紘 第5学年担任

(2) 単元名

体育的活動 「もりもりトライアル」

(3) 単元の目標

知識及び運動	・運動遊びの行い方を理解し、運動遊びに取り組むことができるようにする。
思考力、判断力、表現力等	・行い方を工夫したり、自分に合った遊びを選んだりすることができるようにする。 ・自分の考えや工夫したことを友達に表現することができるようにする。
学びに向かう力、人間性等	・いろいろな運動遊びや友達とのかかわりを通して運動の楽しさを実感し、日常的に運動に親しもうとすることができるようにする。

(4) 単元の評価規準

知識・技能	・運動遊びを楽しく行うための、基本的な行い方を理解し運動遊びを行っている。
思考・判断・表現	・運動遊びをより楽しくするために、自己の活動を振り返り、よりよい活動にしようとしている。 ・自分の考えや工夫したことを友達に表現している。
主体的に学習に取り組む態度	・様々な運動遊びを自己選択し、すすんで取り組もうとしている。 ・きまりを守り、誰とでも仲よくかかわって遊ぼうとしている。 ・友達の考えを受け入れようとしている。 ・場の安全に気を付けている。

(5) 子供の実態

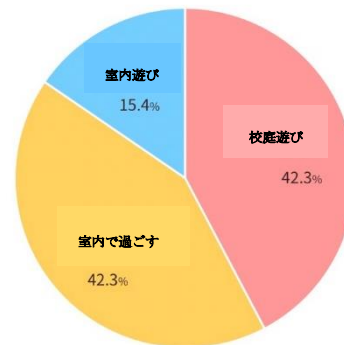
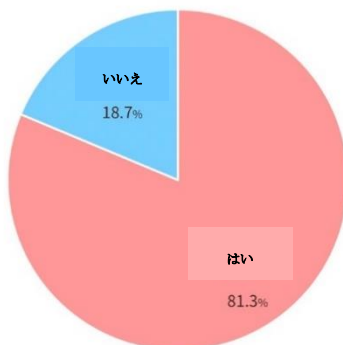
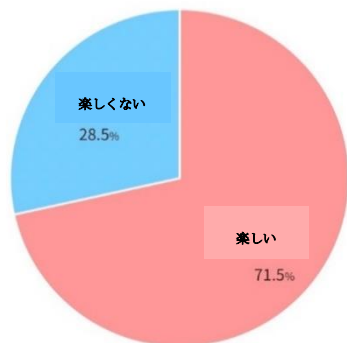
第5学年は、男子64名女子64名、合計128名の4学級である。本校では月に2回程度、朝の時間にキャッチボールや短なわ等、時間内にどれだけできたかという回数を記録する取組「もりもりトライアル」を学年ごとに行なっている。

＜アンケート回答者：123名 実施日：令和6年9月＞

設問8：今のもりもりタイムは楽しいですか

設問1：体を動かすことは好きですか

設問2：休み時間（中休み・昼休み）はどのように過ごしていますか



活動前の実態調査アンケートでは、「今のもりもりトライアルは楽しいですか」の設問に約3割の子供が「楽しくない」と答えており、現状の取組では満足していない子供がいることが分かった。「体を動かすことは好きですか」の設問には約8割の子供が「はい」と答えている。しかし、「休み時間（中休み・昼休み）はどのように過ごしていますか」の設問には「校庭遊び」約4割、「室内遊びや室内で過ごす」が約6割である。

このことから、遊びや体育などで体を動かすことが好きな子供は全体で8割以上を占めているものの、休み時間の過ごし方となると、約4割の子供しか校庭で遊んでいない現状である。

設問3 休み時間（中休み・昼休み）に一番している遊び（こと）はなんですか。

＜校庭で遊ぶ子供＞

○鬼ごっこ ○てんか ○ドッジボール ※遊びのレパートリーが少ない。

＜室内遊びや室内で過ごす子供＞

○絵を描く ○読書 ○係活動 ○委員会活動 ○学習課題をする ○友達と話している

○図書室へ行く ○トランプ・UNO

以上の結果から、子供が様々な運動遊びを経験することや自己決定して主体的に活動する経験を積むことで、休み時間にも活発に遊ぶ姿が見られるようになると考えた。そのためにも、教師は子供のやりたいことに共感しながら、手だての工夫をしていく。

※品川区立鈴ヶ森小学校第5学年の子供への「活動前実態調査アンケート項目」（参考）

設問1	体を動かすことは好きですか。
設問2	休み時間（中休み・昼休み）はどのように過ごしていますか。
設問3	設問2で一番している遊び（こと）はなんですか。
設問4	設問3の遊びをなぜ、しているのですか。
設問5	友達と体を動かすことは好きですか。
設問6	自分たちで遊び方（ルール）を工夫して遊んだ経験はありますか。
設問7	楽しい遊びをたくさん知っていると思いますか。
設問8	今の「もりもりトライアル」は楽しいですか。
設問9	設問8で答えた理由を教えてください。

(6) 研究主題を実現するための手だての工夫

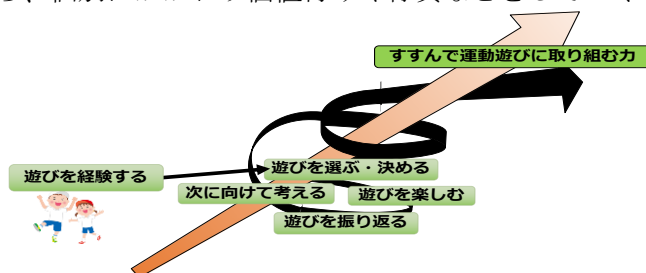
①魅力的な運動遊びとの出会い

子供が魅力的な運動遊び（行い方がシンプル、工夫がしやすい、仲間と共に遊ぶ楽しさを実感しやすい遊び）に出合うことで「もっと遊びたい」という意欲が向上すると考えた。

また、教師が魅力的な運動遊びを精選して紹介することや子供の一人一台端末を活用して運動遊びの動画を視聴し、運動遊びを「やってみたい」という気持ちを引き出すようにした。

②教師は子供のやりたいことに共感し、子供に活動を信じて委ねる

教師が子供を信じて活動を委ねるためには、子供が活動のサイクルを自分たちで回していき、よりよい活動にする方法を仲間と共に考えることが大切である。そして、それらの活かし方を知っていることが大変重要である。しかし、信じて委ねることは放任することではなく、教師は一人一人の活動状況を見ながら、個別にかかわり価値付けや称賛などをしていくことが重要である。



③活動中の教師のかかわり・子供へのフィードバック

教師は、運動遊びに取り組んでいる子供の姿を見取り、「称賛」「価値付け」「問いかけ」「見守り」など子供の活動に応じたかかわりをするのが大切である。このように、教師が、子供の活動に対するフィードバックを行うことで、遊びの楽しさを実感することにつながる。

(7) 学習過程 ※全16回の活動

体育的活動を行う前の実態把握	
<ul style="list-style-type: none"> ・運動遊びを通じてどのような子供を育てたいのかを考える。 ・子供はどんな遊びが好きなのかを把握する。 ・子供は普段どのような遊びをしているのかを把握する。 ・子供が十分活動できる時間設定や活動場所について考える。 ・子供同士のかかわりについて把握する。 	

段階	活動の仕方を知る	活動を楽しむ
子供の活動	<ul style="list-style-type: none"> ・活動をよりよくする方法を教師と考える。 ・たくさんの運動遊びの中から選択・決定する。 ・自分で選んだ運動遊びで遊ぶ。 ・遊びを振り返る。 ・次回はどうか考える。 	<div style="border: 2px dashed black; padding: 10px;"> <p>【子供が自分で選んで行う運動遊び】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ピーターパン ・五歩鬼 ・しっぽとり鬼 ・ボール投げゲーム ・ドンじゃん ・天大中小 など </div>
教師のかかわり	<ul style="list-style-type: none"> ・運動遊びの紹介をする。 ・子供が楽しいと思える運動遊びを精選する。 ・一緒に遊ぶ。 ・活動をよりよくするためのサイクルを伝える。 ・自己評価の力がより高まるように個別にかかわっていく。(称賛・価値付けなど) 	





(8) 本時の学習

① 本時のねらい

- ・いろいろな運動遊びや友達とのかかわりを通して運動の楽しさを実感している。

【学びに向かう力、人間性等】

② 本時の展開 (7 / 16) ※15分間の活動で1と2は行き来してよい。

学習内容 ・活動	○教師のかかわり	□評価 (方法)
<p>1 自分で決めた運動遊びで遊ぶ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ピーターパン ・五歩鬼 ・ドンじゃん ・天大中小 など 	<p>○場の安全が確保できているかを確認する。 ※用具の置き場所や場の広さ等の確認をする。</p> <p>○子供の活動に応じたかかわりをする。 ＜○教師のかかわりの例＞ ＜・子供の様子の例＞</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>○教師と一緒に遊び、楽しさを実感する。 ○遊んでいる様子を見て必要に応じて支援する。</p>  </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin: 10px 0;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>・夢中になって活動している。</p>  </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>・遊び方を試行錯誤したり、話し合ったりしている。</p>  </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>・活動が止まっている。</p>  </div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>○称賛 ○価値付け ○見守り ○問いかけ ○遊び方を提案する ○一緒に遊ぶ</p> </div>	<p>□様々な運動遊びを自己選択し、すすんで取り組もうとしている。 (観察)</p>
<p>2 遊んだ友達と活動を振り返る。</p>	<p>○グループで振り返るようにする。</p> <p>○自分の意見を伝えるのが苦手な子供を支援する。</p>	

(9) 学習資料

活動名【もりもりトライアル】

1 目標

- 子供が様々な運動遊びを経験し、運動遊びの楽しさを味わい、日常的に運動遊びに取り組む素地を養う。
- 運動遊びを通して、子供の主体性や協調性を育む。

2 活動形態

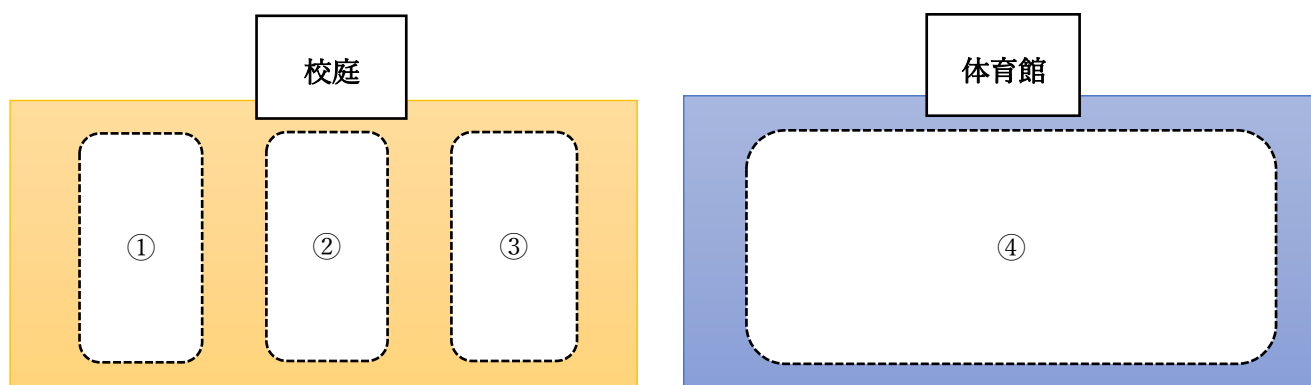
学級・学年単位で行う。(本実証授業では、5年生4学級が行う。)

3 活動場所と時間

朝の時間(15分間)を活用する。※全16回の活動

場所	時間	第1回	第2回	・・・
校庭	8:20～8:35	5-1 5-2 5-3	5-4 5-1 5-2	・・・
体育館	8:20～8:35	5-4	5-3	・・・

※校庭と体育館(①～④)をローテーションで行う。



4 活動の流れ

	活動内容
2分	①準備 ②ルールの確認
12分	③活動
1分	④振り返り

5 紹介する運動遊び

- ・ピーターパン鬼 ・五歩鬼 ・角取り鬼 ・ドンじゃん ・天大中小
- ・腕立てエアホッケー ・しっぽとり鬼 ・ぐるぐるリレー ・ボール投げゲーム
- ・長縄(8の字 ひょうたんとび じゃんけんとび しりとび) など

体育的活動領域部会は「魅力的な運動遊び」の開発もしています！！



みなさんも一緒に運動遊びに取り組みませんか？



東京都小学校体育研究会
体育的活動領域部会

@user-ry8ih9dl

令和6年度体活動画 リニューアル

Google アカウント



ぐるぐるリレー
東京都小学校体育研究…



ゴム跳び
東京都小学校体育…



体育的活動領域部会は、体を動かすことが「大好き」「楽しい」「もっと楽しみたい」という子供の思いや願いに寄り添いながら活動をしています。

キャッチフレーズは・・・！！！！

「いつでも どこでも だれとでも」

体育的活動で、子供に体を動かすことの楽しさや大切さを伝えていきませんか。
ご興味ある方は、ぜひご連絡ください。

さあ！ 今こそ！ 体育的活動を始めましょう！

連絡先 品川区立伊藤小学校 鈴木和洋 03-3771-5331

HP もご覧ください！！

